

経営と一体となったCSR活動

私たちは、創業の理念である「人間性尊重経営」を最も重要な基盤として、IDECグループを取り巻く全ての皆さま（社員、お客さま、株主・投資家、取引先、国際社会・地域）の幸せを最大化することを大切に、CSR憲章を制定しています。これを推進するための取り組みがCSR活動であり、経営の重要課題と位置づけてCSRマネジメント体制を構築しています。

世界に目を向けると、地球温暖化、自然災害など社会課題が山積しています。IDECグループは強みを持つ安全分野

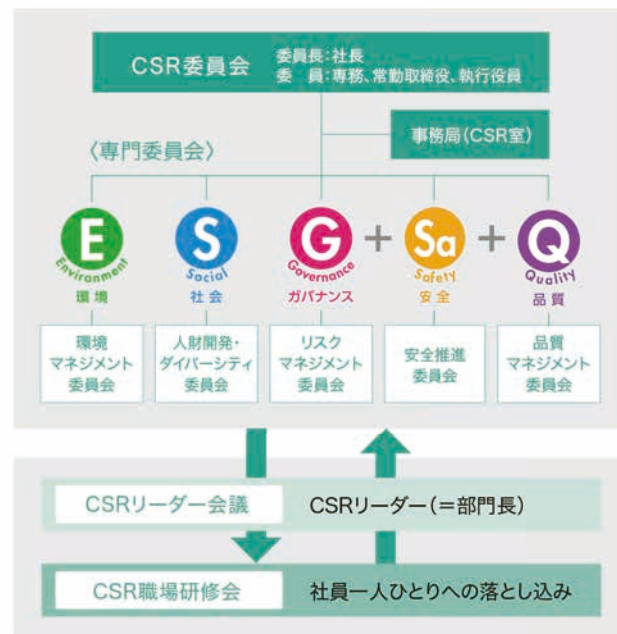
を土台に、事業を通じた社会課題の解決に積極的に取り組み、「世界一安全・安心を追究し、実現する企業」として、社会的責任を果たしてまいります。



推進体制

CSR委員会

IDECグループのCSR活動方針を策定する機関として「CSR委員会」を設置しています。委員長は社長とし、専務・常勤取締役・執行役員のメンバーで構成しています。CSR委員会の傘下には、「環境」「社会」「ガバナンス」に、私たちの強みである「安全:Safety」「品質:Quality」を加えた「ESG+Sa+Q」の5つの分野の専門委員会を設けています。各専門委員会の委員長は執行役員とし、専門知識や経験を持ったメンバーで構成しており、それぞれのテーマに即した施策に取り組んでいます。CSR委員会は年2回開催し（2018年度は5月、10月）、CSR活動全般および各専門委員会の取り組みについて審議・承認しています。



CSRリーダー会議

各部門の責任者をCSRリーダーに任命しています。CSRリーダー会議は年2回開催しており、CSR委員会で議論された内容を共有・推進しています。また、CSRリーダーは、それぞれの部門におけるCSRに関する課題・提案を吸い上げる役割を担っています。

CSR職場研修会

CSRリーダー会議の内容は、CSRリーダーが各管轄部門へ持ち帰り、研修会を開催し、全ての社員へ展開しています。2018年度はこのCSR職場研修会を45部門で延べ213回実施しました。



CSRリーダー会議内容の共有とCSR活動に関する意見交換

IDECグループCSRガイドブック

IDECグループのCSRに対する考え方、取り組みをわかりやすくまとめました。社員一人ひとりが、CSRへの理解を深め、社会課題に向き合い行動するためのガイドとして活用しています。



多言語に対応

SDGsへの貢献

IDECグループはSDGs*をCSRの重要な目標と捉え、事業を通じてSDGsの達成に積極的に取り組んでいます。また、社会課題に真摯に向き合う企業風土の醸成に向けて社員一人ひとりの意識を高めることに努めています。

認識	社内セミナーにてSDGsを紹介
理解を深め自分事化	SDGsワークショップを部門別に開催、また新入社員・階層別研修でも開催
SDGsへの取り組みを社内外に表明	ホームページ、IDEC Reportなどを通じ、トップメッセージ・事業ごとに関連するSDGs・社内浸透活動などを説明・紹介
社員一人ひとりへの浸透	CSR啓発DVDを視聴、「IDECグループCSRガイドブック」を配布、全社員が理解を深める

2019年度～ IDECグループへ取り組みを拡大・浸透

*SDGsとは、2015年9月、国連本部において採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)です。

国連グローバル・コンパクト

2009年2月に「国連グローバル・コンパクト(UNGC)」に加盟し、UNGC10原則を支持するとともに国際社会に貢献することを表明しています。



SDGsワークショップ

SDGsへの理解を深め、事業を通じて社会課題を解決する糸口を見つける機会として、2017年10月よりSDGsワークショップを開催し、全部門で実施してきました。出席者は、新入社員から執行役員まで延べ373名となり、出てきたさまざまなアイデアは提案書にまとめCSR委員会の議論の参考としています。社会課題起点でアイデアを出し合うSDGsワークショップ

■世界を変えるための17の目標



サプライチェーン全体で取り組むCSR

ものづくりのグローバル化に伴い、サプライチェーンもまたグローバル全体に広がっている中、IDECグループでは国際規範に準拠した確固たるサプライチェーンの構築を目指しています。そのために、公正かつ健全な事業環境の中で、ともに成長できる信頼関係づくりを目指す取り組みとして、サプライヤーさまとともにCSR調達を推進しています。CSR調達の前提として、良きパートナーとして共存共栄を実現するため、「グローバル」「公正・公平」「グリーン調達」に、新たに「CSR調達」を加えた4項目からなる「購買基本方針」を掲げています。



CSR調達ガイドライン

2018年8月、CSR調達に関する考え方を具体的に示すため、「IDECグループCSR調達ガイドライン」を制定しました。労働・安全衛生・環境・倫理・製品安全・管理体制の項目を明記しています。



多言語に対応

CSR調達説明会

2018年8月7日、主要サプライヤーさま50社を本社に招き、CSR調達説明会を開催しました。初めに、社長がCSR調達の重要性を述べ、サプライヤーさまの理解と協力を呼びかけました。続いて、人財戦略・CSR担当執行役員からIDECグループのCSRへの取り組みについて、生産・SCM担当執行役員からグローバルサプライチェーンについて説明し、購買責任者からは、購買基本方針と今回新しく制定した「IDECグループCSR調達ガイドライン」を解説しました。

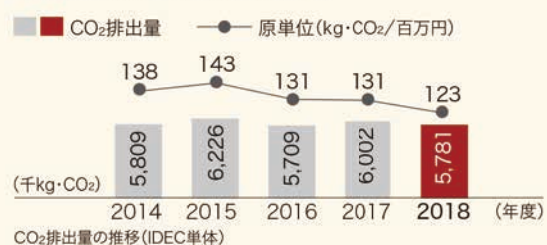
CSR Topics

Webサイトでの情報開示
<http://jp.idec.com/ja/csr>
 IDECグループの詳細なCSR情報はWebサイトよりご覧いただけます。



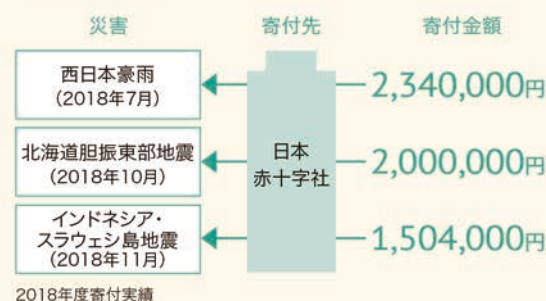
E Environment 環境 CO₂排出量削減

オフィスでは節電や、省エネ機器への切り替えなどを積極的に行っています。関西圏に太陽光発電所を設けているほか、2019年3月には兵庫県に新設する施設の屋根に太陽光発電パネルを取り付けるなど、自然エネルギーを利用した電力の自家消費によるCO₂削減に努め、地球温暖化防止への貢献を目指しています。またIDEC CORPORATION(USA)では、2008年よりオフィスの屋上に太陽光発電パネルを設置し、2018年にLED照明をオフィス全体に導入したほか、エアコンは気流や日射の影響を調整しオフィス内の室温を均一化して空調効率を上げる製品に切り替えるなど、省エネ推進によるCO₂削減に取り組んでいます。



S Social 社会 災害時支援

近年、国内外で大規模な自然災害が発生し甚大な被害が出ています。IDECグループでは、社員一人ひとりが大規模災害が発生した際に自分事として捉え行動できるよう、社員へ寄付活動の呼びかけを行っています。会社からの寄付に加え、社員からの寄付と同額を上乗せして寄付する「マッチングギフト制度」を取り入れています。また、会社と社員からの寄付を速やかに被災地へ届け、支援に役立てていただくため、2017年に義援金拠出ルールを策定し、継続的な寄付活動を行っています。



G Governance ガバナンス強化に向けた施策を拡充

外部から弁護士や公認会計士をお招きし、社外取締役とガバナンスなどに関する活発な意見交換を行う場を設けています。また、マネジメント層がコーポレートガバナンスの重要性を認識し意識徹底するよう、弁護士でもある金井社外取締役による講義を開催し、執行役員・部門長・グループ会社の責任者56名が出席しました。



IDEC本社で開催したコーポレートガバナンス・コンプライアンス講義 (2018年10月31日)

Q Quality 品質 グローバル品質保証体制の強化

IDECグループでは品質最優先の方針のもと、毎月定例の品質会議の中で国内外のものづくりに関わる部門が相互連携し品質管理に取り組んでいます。さらに2017年度からは、日本および台湾・タイ・中国など各生産拠点から担当者が一堂に会し、グローバル品質保証体制の強化を議論し情報交換する「グローバル品質会議」を開催しています。同会議では拡大するグローバル市場に向けて、グループが目指すべき品質マネジメント力向上を図るため、課題やノウハウを共有し合い、議論を行っています。



台湾で開催した第2回グローバル品質会議 (2018年12月6日~7日)

E Environment 環境 社員向け環境教育・啓発活動の推進

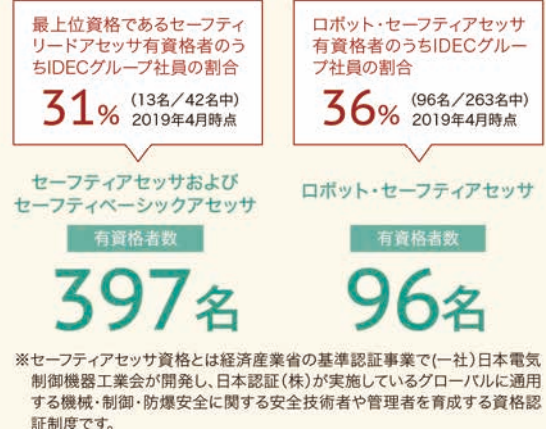
環境マネジメント委員会は、管理・事業部門問わず10部門以上からメンバーが参加し、部門横断で環境活動を推進しています。社内への啓発・社外への情報発信・グリーン調達・環境配慮型製品の開発などについて、さまざまな視点と強みを持つメンバーで議論し企画、実施しています。グローバルな環境活動推進のため、環境啓発ポスターの国内外拠点での掲示を開始しました。

冷暖房の省エネを推奨する社内啓発ポスター



Sa Safety 安全 セーフティアセッサ資格者の育成

国際安全規格等を正しく理解できる人材を育成し、安全な製品の開発やユーザーへの安全の訴求、コンサルティングを通して、人と機械・ロボットが協働する「協調安全」に代表される安全かつ生産性の高いものづくり環境を実現するため、IDECグループではセーフティアセッサ資格や2018年に新設されたロボット安全資格である「ロボット・セーフティアセッサ資格」の取得を社員に積極的に奨励しています。



S Social 社会 健康への取り組み

社員が心身ともに健康で生き活きと働ける職場づくりを目的とし、2018年4月にIDECヘルスケアセンターを開設しました。非常勤の産業医と常勤の保健師が従事し、社員からのメンタルを含む健康相談や健康・食育セミナーの開催など、社員が利用しやすく、心身ともに健康であるための取り組みを推進しています。これらの活動が認められ、経済産業省の「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」にも認定されました。2019年6月、本社構内にフィットネスジムを備えた厚生棟が完成しました。さまざまなトレーニングマシンに加えてボルダリング用の壁も設置するなど、社員が気軽に運動できる環境を整えました。厚生棟を活用し、今後もよりいっそう社員の健康増進に取り組んでいきます。



CSR月間を実施

「CSRは社員一人ひとりが取り組むもの」というIDECグループの基本的な考え方への理解を深め、実際に行動に移せるよう、10月を新たに「CSR月間」と定め、さまざまなCSR活動を実施しました。CSRの最新動向とIDECグループの取り組みを網羅的に学べる「CSRガイドブック」の発行および全社員への配布を行い、CSR職場研修会で活用するなど、社員がCSRについて意識し行動できるさまざまな企画を実施しました。

